

長野県議会議長

下崎 保様

2009年3月6日

日本共産党長野県議団

団長 石坂千穂

真相解明を求める申し入れ

去る24日、西松建設の裏金問題にかかわる東京地検特捜部の事情聴取を受けていたとされる右近危機管理参事が、自ら命を絶たれました。また、平成17年7月に西松建設のダミー団体である新政治問題研究会から「村井仁シンポジウム」に20万円が渡されていたことも明らかになり、他人名義での献金や政党以外への企業献金を原則禁止した政治資金規正法に違反する疑いが濃厚となっています。

しかし、村井知事は、昨日までの議会答弁でも、「まったく知らない。」「(真相解明のための)知恵も方法もない。」と繰り返すのみで、県民への説明責任は果たされていません。

県議会として、県民の疑問に答えるため、委員会での集中審議や必要な情報収集、調査委員会の設置なども検討し、真相解明のための努力を尽くすことを申し入れます。

以上